



# ロータス林のわくわく通信



平成25年10月23日発行

## ごあいさつ

今年も10カ月があつたという間に過ぎ去り、残すところ2カ月となりました。思い返せば、日本全国で自然災害に見舞われた感のある一年だったように思います。6月には那智勝浦で豪雨、7月には山形県で豪雨、8月には広島・島根で記録的な豪雨、この時、気象庁が初めて「ただちに命を守る行動を」と呼びかけました。9月には、埼玉の越谷で竜巻が起り、続いて台風18号は京都嵐山や福知山に甚大な被害をもたらしました。10月の台風26号は、伊豆大島に地滑りによる被害を起し、そして27号も巨大な勢力を保ったまま北上しています。

10月14日に、業界の会合に出席するため北海道出張がありました。出かける前に道東の友人に服装について尋ねました。「台風の前が雪に変わっているから寒いよ。コートを一枚羽織ってくるのを忘れないで！」。台風が北海道に上陸するようになったのも最近ですが、その雨が雪に変わるとはまさしく天変地異ですね。そして、北海道では、紫陽花が咲いていました。驚きでした！

会議の時間待ちに、千歳のノーザンホースパークへ立ち寄りしました。

菊花賞優勝馬の元競走馬、デルタブルースに会えました。来年は「午年」、人馬一体となって人間を古くから守ってくれた馬が、災いを遠ざけてくれるように願っていますね。今月も良い事がたくさん舞い込んでくる一カ月でありますように。



## 新入社員紹介



10日11日から、国道店の整備スタッフとして入社した「近藤諒一君」、自動車大学を卒業後、某自動車ディーラーで7年間勤め、検査員資格も持つ経験豊富な28歳。早くもお客様のトラブル時の出勤など、フル稼働しておりますので、お伺いしました際にはどうぞ宜しくお願いします。

## 軽自動車税引き上げ提言へ 総務省の有識者検討会



小型の普通自動車と軽自動車の性能差や価格差が小さくなっている昨今、かねてより乗用車メーカーから不満が多かった小型の普通乗用車と軽自動車の自動車税の格差を、2015年の自動車取得税の廃止に乗じて、代替財源として同じ地方税の軽自動車税の税率引き上げを求める提言が、10月17日、総務省の有識者検討会に上げられました。

現在、普通車の自動車税は最低で2万9500円、それに対し、軽自動車税は最高8600円なのは不公平だと適正化を求める報告書案が大筋で合意され、総務省は年末の税制改正での実現をめざし、31日に正式決定するそうです。

維持費が安いのが魅力で軽自動車をチョイスしているのに、自動車税が上がるんじゃないかと減額がめっちゃ減少だし、たちまち家計を直撃・・・ここはなんとしても阻止を目指し、最悪上がったとしても上がり幅が最少でありますように、軽自動車のドン鈴木修CEOと軽自動車業界の必死の反発を期待するばかりです。

### お布団マウスパット

この冬、サンコーレアモノショップから発売されている「USB あったか布団マウスパット」。

デザインは布団。笑える。手袋の要領で布団の中に手を入れ、USBに接続することでヒーターから発熱するらしい。カラーバリエーションは茶色に加え、渋めの若草色も追加されているそうです。お値段は各1980円。まさに冬にPCから離れられない逸品！ かじかんだ指がなめらかに動き、仕事がさくさくはかどったとしても、職場の隣の席の人が使っていたとしたら目が点かもしれませんね。

## 自動車保険を上手に使おう！

10月から自動車保険の新制度が適用開始になっています。従来は、事故で保険を使った人も、使わなかった人も同じ料率を使っていましたが、新制度では、割引率を「無事故」と「事故アリ」の2種類に分け、事故で保険金を受け取ると3等級下がったうえで、尚且つ、翌年から3年間「事故アリ」保険料が適用されます。

実際に事故の有無でどの程度保険料が違うのか大手損保会社が試算したところ、17等級で年間5万6千円払っていた人が、その後3年間無事故であれば3年間の保険料は15万1千円、ところが事故アリの場合は、3年間で24万7千円を払う事となり、事故ナシの場合と比べてなんと9万6千円も差があるそうです。

保険契約を結ぶ際に、怪我や物に対する補償を減らす余地は小さく、保険料の抑制も限られますが、自分の車の修理代を補償する車両保険は保険料に占める割合が大きく尚且つ「一般の車両保険」にするか「車対車」にするか、また事故を起こした時に自分が負担する免責を設定するか否か、設定するならば免責の金額は？などの選択肢が多いので思案の余地ありです。もっとも、小さな傷なら直さない、大きな傷なら買い替える決めていけば車両保険を外す選択ももちろんアリです。

意外と知られていませんが、契約内容は期間中でも変更できますので見直しの際にはお申し付け下さい。

### オススメ なつちゃんの映画コーナー

「トランスフォーマー」シリーズなどで絶大な人気を誇るスティーブ・セガール主演の「PARKER パーカー」。

ある日パーカーは新しい仕事の依頼を受け、犯行の為に集められた4人と150万ドルを強奪するヤマに加わり成功、目的到達直後に、4人の態度が豹変し大金を持ち逃げされます。パーカーの腕を評価した一味は厚かましくも次のヤマを持ちかけ、断ったパーカーに瀕死の重傷を負わせま

しかし！瀕死のまま終わらないのがジェイソンステイサム！ これでもかこれでもかと冷静に一味を追い詰めるところが見てごころ！ぜひオススメです。

## ス♡タ♡バ♡のホリデープロモーション

スターバックスは、11月1日（金）からクリスマスの到来を告げるレッドカップで提供する新メニューに、冬ならではの味わい深いドリンク「クラッシュ マロン パイ ラテ」を発表！抽出したのエソプレッソと丁寧にスチームしたミルクにマロンソースを溶かし込み、たっぷりのホイップクリームに口当たりなめらかなマロンソース、サクサクのクラッシュしたパイ生地、そしてそして雪に見立てた真っ白なパウダーシュガーをトッピング！！まさしくクリスマス気分が高まる特別な一杯。レッドとホワイトのクリスマスカラーに雪の結晶をちりばめたワクワク感タップリのホリデーシーズン限定のギフトアイテムも登場！！これからイベント等でいよいよ年末に向けて盛り上がってくる季節！年末を楽しみたいですね！

## 第11回 フリクション子どもエコ絵画コンクール

「キジは生きてく」「アマガエルのジャンプ」

「あかまんぼう」「うみがめ」

大賞は、ハワイ、オーストラリア、北海道、沖縄、屋久島のエコツアーをペアでプレゼント！各賞の他に、参加者全員に応募作品をステッカーにしてくれます。詳しくはフリクションのHPから！レッツチャレンジ！

「みんなにみてほしいしぜん」がテーマで、3,000点の応募作品があつたそうです。受賞作品の一部です。

タイヤメーカーのフリクションが毎年開催している「子どもエコ絵画コンクール」、第11回目を迎える今年のテーマは「みんなにみてほしいしぜん」で、2013年12月1日～2014年1月31日まで募集しています。

昨年「これからも つづいてほしいしぜん」がテーマで、3,000点の応募作品があつたそうです。受賞作品の一部です。

